

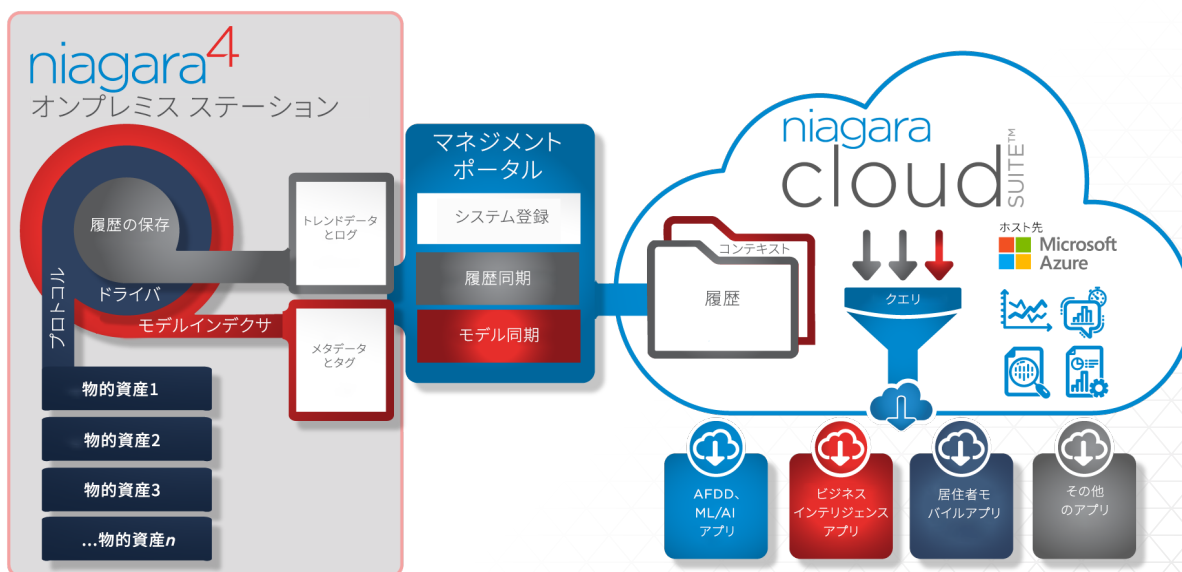
niagara Data Service™

プロジェクトの定義

Niagara Data Service™ は、Niagara Framework® によって集約されたセマンティック（意味論）で強化された履歴データに、API アクセスを提供する新しい SaaS 製品です。データはオンプレミスの制御ネットワークから発信され、Niagara Cloud マネジメントポータルと API を介してアクセスできます。Niagara Data Service は、データに適用されるタグと関連性の機能を利用できるほか、Microsoft Azure クラウドホストストレージの柔軟性とスケーラビリティを利用できます。

ユーザーは、Niagara 管理者と JACE® コントローラからトレンドデータをアップロード、保存、分析し、関連するモデルデータを取得できます。履歴は、ダウンストリームアプリケーションに取り込んで分析できるように提供されます。タグと関連性は、分析と機械学習アルゴリズムを推進するために維持されます。システムインテグレーター（SI）は、より短い間隔でより長期間にわたってより多くのポイントのトレンドデータを収集・分析するダッシュボードや、その他のツールを設計・構築することができます。これにより、運営管理者や建物運営者に、より多くの情報が渡され、主要な運営指標を観察し、個々の資産と建物全体のパフォーマンスを把握し、必要に応じてより迅速に行動できるようになります。API を経由して、独自のエンタープライズ ビジネスインテリジェンス ツールとデータを統合・分析して、複数のキャンパスや地域にわたる総合的な不動産ポートフォリオのエネルギー使用量と運用効率を表示できます。

Niagara Data Service は、Niagara Cloud Suite™ 内の SaaS サービスです。Niagara Framework® のオープン性と拡張性を基盤としており、パートナーのシステム統合とソリューション開発サービス、ならびにエンドユーザー戦略とソフトウェア選択をサポートします。



Niagara Cloud マネジメントポータルを使用すれば、関連するコンテキストモデルデータなどの履歴をアップロード、保存するパラメータを設定できます。トレンドデータは、Niagara Cloud のクエリを実行し、グラフィカルな履歴を可視化して表示できます。この履歴は、API を介して Niagara パートナーが構築したダッシュボードと分析ツール、ならびにエンド顧客が選択したビジネスインテリジェンスツールにエクスポートすることも可能です。Niagara Data Service は、自動故障検出・診断（AFDD）および機械学習に基づいた建物管理戦略を補完します。

機能

Niagara Data Service は、次のような機能を備えています。

- ▶ Niagara トレンドデータを対象とする、呼び出し可能なストレージおよびクエリ分析サービス
- ▶ 所有者タグ付け戦略に基づき、完全なセマンテックを保持する履歴
 - Project Haystack などのオントロジーに基づくセマンティックタグ付け辞書をサポート
- ▶ Niagara Framework® と完全に統合し、以下のような機能を提供します。
 - API を介した Data Model エクスポート
 - Niagara パートナーが設計・構築したダッシュボードや分析／機械学習 (ML) ツール、または顧客が選択したビジネスインテリジェンス (BI) ツールから、直接クエリを実行する

注文情報

Niagara Data Service のサブスクリプションは、Niagara のインスタンスごとにご注文ください。階層はクエリの送信量に基づきます。ゴールド階層 (600 GB) の推定年間送信量は、9 つの業界セグメントの平均的施設のデータサイジングとクエリ要件に基づいており、15 分間隔で履歴をキャプチャします。

部品番号	容量
NCS-NDS-GOLD	600GB
NCS-NDS-SILVER	300GB
NCS-NDS-BASIC	150GB

注：
年間のデータ送信制限を超えた場合、超過分は 1 か月あたりの定価 /GB でご利用いただけます。

Niagara Cloud マネジメントポータルは、次の項目を実行できます。

- ▶ Niagara Cloud Suite サービスのセットアップとアクセス：
- ▶ システムインテグレーターの場合：
 - デバイスを顧客固有のクラウドテナントに登録する
 - 顧客、プロジェクト、購読デバイスをホスト ID 別に説明するパートナー表示階層を作成する
 - テレメトリデータからグラフを作成し、顧客が使用するために共有する
 - 顧客ユーザーを割り当てる
- ▶ システムインテグレーター (SI) (建物所有者や資産管理者) の場合：
 - 自社に登録されているデバイスを表示する
 - Niagara パートナーが作成・共有しているグラフを表示する

ご使用条件

Niagara Data Service と Niagara Cloud マネジメントポータルにアクセスするには、有効な Niagara ソフトウェアメンテナンス契約 (SMA) を締結している必要があります。エンド顧客は、最新のサイバー脅威保護をすべて備えた、サポート対象の最新リリースの Niagara Framework に更新していただく必要があります。このことは、ネットワークエッジでの安全なデータ保護に役立つとともに、すべての Niagara Framework 製品を対象とする Tridium の「セキュリティ・バイ・デフォルト」方針のもう一つの側面でもあります。

Niagara Data Service の購入方法と使用開始方法の詳細については、Tridium アカウントマネージャーまたは Niagara パートナーにお問い合わせください。



tridium.com